

資料案内 102 2006年7月,8月
発行:成田市立図書館 成田市赤坂1-1-3 0476-27-4646
<http://www.library.narita.chiba.jp/>

格差社会

総中流化社会と言われたのが1970年から1980年代ですが,構造改革を進めていく中で,最近,格差社会と言われるようになりました。

収入や正規・非正規の格差だけでなく,福祉の格差,世代間格差などを考える資料を集めてみました。特設コーナーに揃えた以外の資料もあるので,本の相談コーナーにお尋ねください。

成田市立図書館に所蔵のない資料は,相互貸借で借りることができます。
成田市立図書館に所蔵のない雑誌については,複写を申し込むこともできます。

辞書

『有斐閣経済辞典』金森久雄/編 有斐閣 2002 ISBN: 4-641-00207-X
「ジニ係数」

統計

「所得再配分調査」厚生労働省

<http://www.dbtk.mhlw.go.jp/toukei/kouhyo/indexk-kousei.html#kou6>

「全国消費実態調査トピックス 日本の所得格差について」

平成14年8月2日 月例経済報告等に関する関係閣僚会議資料

<http://www.stat.go.jp/data/zensho/topics/1999-1.htm>

「月例経済報告等に関する関係閣僚会議資料」

<http://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei-s/shiryou-index.html>

当館所蔵の資料を探す

件名「社会階層」「労働関係 - 日本」「青少年問題」

成田市立図書館蔵書検索システム(WebOPAC)では,検索フィールドを「件名」にして,「社会階層」や「労働関係 - 日本」,「青少年問題」というキーワードを入力してみると,関連の本が多くヒットします。

他の図書館の資料を探す

国立国会図書館

件名：「階級 日本」「階層 日本」「日本 社会」「労働」

国立国会図書館蔵書検索・申込システム (NDL-OPAC) <http://opac.ndl.go.jp/index.html> の書誌検索 (一般) の件名に「階級 日本」: 6 件ヒット, 「階層 日本」: 11 件ヒット, 「中間階級」: 25 件ヒット, など。(2006 年 6 月 20 日現在)

千葉県横断検索

件名「社会階層」「労働関係 - 日本」「青少年問題」

千葉県内図書館横断検索で件名に「社会階層」や「労働関係 - 日本」, 「青少年問題」というキーワードを入力してみると, 関連の本が多くヒットします。

主なトピックと資料案内

若者論 (フリーター, ニート)

小杉 礼子: 独立行政法人労働政策研究・研修機構副統括研究員。専門は教育社会学、進路指導論。

『自由の代償 / フリーター (現代若者の就業意識と行動)』小杉 礼子 / 編 日本労働研究機構 2002 年 ISBN: 4-538-41150-7 請求記号 366.38/ジュ

『フリーターとニート』小杉 礼子 / 編 勁草書房 2005 年 ISBN: 4-326-65304-3 請求記号 366.38/リ

玄田 有史: 東京大学社会科学研究所助教授

『ニート (フリーターでもなく失業者でもなく)』玄田 有史 / 著 幻冬舎 2004 年 ISBN: 4-344-00638-0 請求記号 367.6/ゲン

『働く過剰 (大人のための若者読本)』玄田 有史 / 著 NTT 出版 2005 年 ISBN: 4-7571-4103-3 請求記号 366.021/ゲン

中高年

『団塊の世代』堺屋 太一 / 著 講談社 1981 年 請求記号 卍イ
いわゆる会社主義世代について

社会学

『孤独な群衆』リースマン / 著 みすず書房 1968 年 請求記号 361.6/リ
情報感度の高い「他人志向型」人間の誕生について

『ホワイト・カラー』C・ライト・ミルズ / 著 東京創元社 1978 年 当館所蔵なし
会社組織の人間疎外について

『資暴主義の文化的矛盾 上・中・下』ダニエル・ベル / 著 講談社 1976 年 請求記号

361.5/へ

「脱工業化社会」と「官僚制」について

新自由主義

『レーガノミックス（供給経済学の実験）』土志田 征一／著 中央公論社 1986年 ISBN: 4-12-100820-0 請求記号 332.5/ト

『自由経済と強い国家（サッチャリズムの政治学）』A. ギャンブル／著 みすず書房 1990年 ISBN: 4-622-03638-X 請求記号 312.3/キ

「規制緩和」と「競争激化」

1979年 英サッチャー政権誕生

1980年 米レーガン政権誕生

格差

『下流社会（新たな階層集団の出現）』三浦 展／著 光文社 2005年 ISBN: 4-334-03321-0 請求記号 361.8/ミナ

『希望格差社会（「負け組」の絶望感が日暴を引き裂く）』山田昌弘／著 築摩書房 2004年 ISBN: 4-480-86360-5 請求記号 360/マ

社会流動化

『アメリカ新上流階級「ボボズ」（ニューリッチたちの優雅な生き方）』デイビット・ブルックス／著 光文社 2002年 ISBN: 4-334-96130-4 当館所蔵なし

1990年代から現れた新しい形のエリートたち

『私たち、ひとりぼっち』ジェレミー・シーブルック／著 三笠書房 1985年 ISBN: 4-8379-5418-9 当館所蔵なし

『階級社会（グローバリズムと不平等）』ジェレミー・シーブルック／著 青土社 2004年 ISBN: 4-7917-6130-8 請求記号 361.8/ジ

主な雑誌の記事案内

国立国会図書館 「雑誌記事索引の検索」より作成

「特集 脱「格差社会」の構想(2)労働・雇用政策はどうあるべきか」

世界 (753) [2006.6] p192～234

「格差論争を超えて 格差論が見過していること（特集 脱「格差社会」の構想(2)労働・雇用政策はどうあるべきか）」

白波瀬 佐和子（シラハセ サワコ）

世界 (753) [2006.6] p207～214

「現状を変えるための提言 座談会 若者と仕事（特集 脱「格差社会」の構想(2)労働・雇用政策はどうあるべきか）」

熊沢 誠（クマザワ マコト）； 本田 由紀（ホンダ ユキ）； 矢野 眞和（ヤノ マサカズ）

世界 (753) [2006.6] p215～227

「「格差社会」なんか怖くない--サバイバルのための処方箋」/ 日垣 隆

文芸春秋 38(6) [2006.6] p152～160

「特集 地方格差」

中央公論 121(6) (通号 1465) [2006.6] p72~127

小泉「構造改革」を主犯にした格差社会化 (特集 小泉内閣の格差拡大「開き直り」をつく) / 二宮 厚美

前衛 (通号 804) [2006.5] p39~52

小泉改革論 「新しい利権政治」としての構造改革--効率と分配から見た市場主義とケインズ政策 (特集 脱「格差社会」の構想--「もう一つの日本」へ) / 小野 善康

世界 (752) [2006.5] p148~153

「勝ち組」内部でも格差が広がって「勝ち抜け組」の高笑いが聞こえる (特集 <マネー負け組>に明日はあるのか) / 横田 由美子

現代 40(5) [2006.5] p196~221

COVER STORY 驚愕の未来格差に気づいていますか 生涯給料 / 中村 稔 ; 倉沢 美左 ; 大西 富士男 他

週刊東洋経済 (6019) [2006.5.13] p28~71

家族のかたちが変わり 新たな「格差」を生む (新 家族の崩壊) -- (Part1 家族と日本経済) / 山田 昌弘

エコノミスト 84(24) (通号 3824) [2006.5.2・9] p18~21

大論争 日本人は格差に耐えられるか / 世耕 弘成 ; 本田 由紀 ; 宮崎 哲弥 他

文芸春秋 84(5) [2006.4] p158~167

素晴らしき「格差社会」

諸君 38(4) [2006.4] p194~216

特集 若者を蝕む格差社会

中央公論 121(4) (通号 1463) [2006.4] p112~151

「格差はいけない」の不毛--政策として問うべき視点はどこにあるのか (特集 構造改革叩き(バックラッシュ)を唾う) / 大竹 文雄

論座 (通号 131) [2006.4] p104~109

春の総力特集 32 ページ 「格差」を感じていますか

エコノミスト 84(22) (通号 3822) [2006.4.25] p18~38, 77~87

「下流社会」「格差社会」は本当のようなウソである! 鈴木敏文「2600万人データ」から掴んだ顧客心理 10 (特集 「売り方、買わせ方」全テクニック) / 鈴木 敏文 ; 勝見 明

プレジデント 44(7) [2006.4.3] p46~52

格差社会改革の手を緩めるな--小泉政権が積み上げた諸課題解決へ / 師岡 武男

労働と経済 (1417) [2006.4.25] p2~5

特集 いま、貧困と格差がひろがっている
議会と自治体 (通号 95) [2006.4] p3 ~ 47, 65 ~ 78

何が回復したのか「景気回復劇」の舞台裏で (特集 景気の上昇をどう見るか--格差拡大の中で) / 高橋 伸彰
世界 (750) [2006.3] p111 ~ 117

データで見る最新雇用事情=正社員と非正社員 所得格差は現時点で3倍の「30歳前後世代」生涯賃金は4倍差がつく (娘、息子の悲惨な職場(Part4)遠い正社員への道) / 小林 真一郎
エコノミスト 84(16) (通号 3816) [2006.3.28] p32 ~ 33

特集 教育に表れる格差社会の影響
季刊教育法 (148) [2006.3] p4 ~ 35

特集 全国市区のバランスシート調査 自治体バランスシート定着へ 財政力格差浮き彫りに / 前島 雅彦
日経グローバル (47) [2006.3.6] p8 ~ 31

特集 「健康格差社会」とセーフティネット
公衆衛生 70(2) [2006.2] p87 ~ 119

格差社会 出産による所得損失は2億円超 (少子化対策--政府はやる気があるのか) / 鈴木 準
エコノミスト 84(10) (通号 3810) [2006.2.21] p86

大企業の増益、貧困と社会的格差の拡大 (特集 2006年の日本経済をどうみるか) / 経済情勢研究会
経済 (125) [2006.2] p9 ~ 41

階層化社会の現実 子の教育に大金注ぎ込む富裕層 格差助長の装置となった教育 (特集 全解剖 上流社会 下流社会) -- (Part1 上流社会の実像)
週刊ダイヤモンド 94(4) (通号 4115) [2006.1.28] p31 ~ 33

The Compass 個人の自由の尊重か、経済的格差の是正か / 橋本 俊詔
週刊東洋経済 (5997) [2005・06.12・1.31・7] p142 ~ 143

特集 格差社会の中の若者
労働の科学 60(12) [2005.12] p708 ~ 728

特集 「格差社会」勝ち組の正体
文芸春秋 83(11) [2005.8] p262 ~ 293

日本の経済格差は広がっているか (特集 日本は「格差社会」か) / 太田 清
経済セミナー (通号 607) [2005.8] p14 ~ 17

「学力格差」だけが問題ではない「対人能力格差」がニートを生む (特集 学力崩壊--若者はなぜ勉強を捨てたのか) / 本田 由紀
中央公論 120(4) (通号 1451) [2005.4] p82 ~ 91